

第5号

2013年4月5日
(平成25年4月5日)

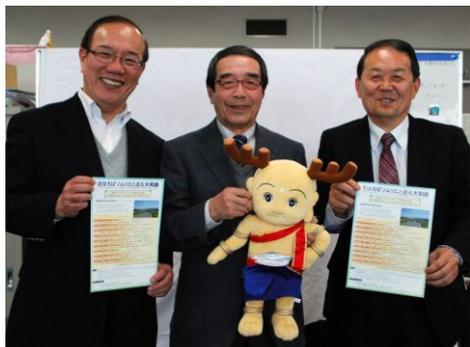
ソムリエの風

特定非営利活動法人
奈良まほろばソムリエの会会報紙

発行 特定非営利活動法人
奈良まほろばソムリエの会
広報グループ
〒630-8333 奈良市中新屋町
23番地 中江ビル302号室
あすなろ行政書士事務所内

NPO 法人奈良まほろばソムリエの会発足

歴史・文化・観光の分野で 社会貢献を！



記者発表

平成24年11月、これまで任意団体であった「奈良まほろばソムリエ友の会」は、法人格を持った特定非営利活動法人として運営していくことを会員の総意で決めました。

その後、設立申請を11月末に行い、平成25年2月1日付で奈良県知事から認証を受けました。同月6日に法人登記を完了し、この日をもって正式に発足することとなりました。新しい名称は「特定非営利活動法人奈良まほろばソムリエの会」です。略称は「NPO 法人奈良まほろばソムリエの会」と致します。

その後、新聞社やテレビ局などの報道機関に設立の発表を行い、あわせて関係機関にも告知しました。2月23日付の産経新聞や奈良新聞ではこのことを大きく取り上げて頂きました。

この間、会員の皆様方には多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございました。お蔭をもちまして順調にスタートを切ることが出来ましたことを共に喜びたいと思います。

さて、新しく出発いたしましたこのNPO法人は、定款にも記載の通り、奈良の歴史・文化・観光の振興に関して、微力ながら社会貢献をして行こうという目的で設立された団体です。よって、その目的に沿った活動を進めていくこととなります。

既にこれまでの任意団体における活動も、ボランティアガイドや講座、講演活動で社会貢献を行ってきましたが、今後はこれらをより拡充すると共に、新たに文化財の保存・継承や調査研究、さらには歴史・文化・観光の情報を発信していく活動にも取り組んでいきたいと考えています。

これらの活動は、私たち「まほろばソムリエ」の知識や経験を生かした、ソムリエならではの活動であり、ソムリエが持てる力を発揮する機会でもあるのです。また、これらの活動が、ソムリエだけに限ったものではなく、奈良を知り、奈良を愛する人々との連携により、より内容の豊富なものになることは言うまでもありません。

いま、私たちの周囲で、この会が注目されると共に、大きな期待が寄せられているのを感じます。また、多くの事業者などからも活動の連携を呼びかけられています。観光関連事業者、運輸関連や報道関連事業者からも熱い視線を感じます。

今後、私たちの活動内容が徐々に知れ渡っていくと、県下地域の方々との交流も始まり、文化財の保存や地域の町おこしの支援などにも活動が広がっていくでしょう。



理事会の様子

今年はNPO 法人奈良まほろばソムリエの会の記念すべき設立元年の年です。

会員どうし、これからの活動を語り合い、夢を描いて、実り多き充実した一年で有りたいと願っています。

(NPO 法人

奈良まほろばソムリエの会

理事長 小北 博孝)

ガイドグループ活動紹介

ガイドグループは、奈良まほろばソムリエの知識を活かして、多くの人に「奈良の本当の素晴らしさ」を伝えようと、楽しくガイド活動をしています。

「ソムリエならではのガイドで、ご都合の良い日に、気の合う仲間と一緒に」をコンセプトとするツアー「まほろばソムリエと巡る大和路」シリーズが活動の中心です。コースは、飛鳥・山の辺の道・葛城古道・東大寺と興福寺・吉野Ⅰ・吉野Ⅱ・斑鳩・當麻・薬師寺と唐招提寺の9コースで、団体ツアーやウォーキングイベントでは味わえない奈良の良さをお客様に実感して頂いております。(詳しくは

<http://sguide81.blog.fc2.com/>をご参照ください)

1人当たり2~3コースを担当します。今年の秋には、特定の日に参加者を募集する「ウォーキングイベント」も企画しています。また、旅行会社・バス会社のツ

アーガイドも受けています。ガイドをしない夏季・冬季は、研修・コース改善・新コース企画に取り組みます。



葛城古道をガイド

会員の皆様、ソムリエの知識を活かし、社会に貢献するガイドグループで、ぜひ一緒に活動しましょう！

活動内容を説明する「メンバー募集説明会」を、5月26日(日)13時より開催します。(場所は、参加をご連絡頂いた方に別途お知らせします)

<メンバー募集要項>

・携帯電話を保有し、パソコンメール(またはFAX)で連絡できることが必要です。

- ・ガイド未経験者も歓迎します。休日に実施する「コース別研修会→コース実習→サブガイド経験」に参加して、徐々にステップアップして頂きます。
 - ・運営(受付、PR、ホームページ管理など)をお手伝いして頂くスタッフも歓迎します。
- 応募方法: 氏名・携帯電話番号・パソコンメールアドレス(またはFAX番号)、ガイド経験の有無(所属団体)を下記までご連絡ください。

(担当・問合せ先)

宇田 光美(うだてるみ)

E-mail: sguide02@yahoo.co.jp

FAX: 0742-90-1037

Tel: 080-3803-3426



コース実習(唐招提寺にて)

交流グループ活動紹介

交流グループには、公民館講座サークル・史跡等探訪サークル・記紀万葉サークルがあります。各サークルは、それぞれが自主的な運営で定例会を開催し、会員相互の交流を目的としています。

公民館講座サークルでは、市民の方と「もっと奈良を楽しもう!」という趣旨で、この3月から、奈良市の西部公民館と若草公民館での講座、および現地講座を始め

ました。メンバー8名が輪番で講師役を務めます。参加者に「聞いて楽しかった」と言って頂ければ最高です。事前勉強も必要ですが、知識減退防止に役立ちます。一緒にやりませんか?「講師はまだ先、一緒に勉強したい」という方も歓迎です。

将来は県下に講座を広げることが夢です。



公民館講座サークル
(講師活動の勉強会)

また、奈良朱雀高校と連携し、観光ビジネス授業の一環として、課外活動の講師役を引き受けています。この1月には、先生と生

(交流グループ活動紹介続き)

徒 11 名に興福寺周辺のガイドをしました。今後も同校の活動をサポートしていきます。

史跡等探訪サークルは、主にウォーキングを通じた活動を行ってきました。山の辺の道や龍王山古墳群、「お茶シリーズ」として今井町、田原の里、茶笥の高山などへ参りました。また、講演会を企画し、一昨年は法隆寺高田良信長老より講話をいただきました。昨年はエッセイスト中田紀子さんの講演会を開催し、後日、講演内容に沿った「女たちの守る寺シリーズ」として誕生寺や青蓮寺などを訪れました。さらに現在、新たなウォーキングの候補地を検討しています。



史跡等探訪サークル
(宇太水分神社)

記紀万葉サークルは、室内での研究発表と記紀万葉ゆかりの地でのウォーキングという独自の企画で活動しています。今後、佐保奈良山ウォーキングなどを予定しています。



記紀万葉サークル
(吉野桜木神社)

各サークルでは、みなさんご参加をお待ちしています。またお世話をさせていただく方も募集いたします。お問い合わせ、お申込み等は各サークルリーダーまでお願いいたします。

<問い合わせ先>

◆公民館講座サークル

リーダー 井上哲夫

E-mail: inouet@kcn.ne.jp

◆史跡等探訪サークル

リーダー 小林俊夫

E-mail:

qqsh6hg9k@jasmine.ocn.ne.jp

◆記紀万葉サークル

リーダー 田中昌弘

E-mail: a.su.ra.2@nifty.com

<お知らせ>

① 現在、交流グループでは、浅田隆氏(奈良大学名誉教授)による講演会を実施しております。

今後のスケジュールは、

第2回目 4月20日(土)

「会津八一の奈良」

第3回目 7月6日(土)

「高浜虚子『斑鳩物語』とスライド」

第4回目 8月3日(土)

「森鷗外の奈良」

第5回目 10月5日(土)

「坪内逍遙『役行者』

』となっております。皆様のご参加をお待ちしております。

※開催場所: 三和大宮ビル6階

近鉄新大宮駅より徒歩8分
(3回目以降は別途確認ください)

講演時間: 13:30~15:00

参加費: 各回500円



第1回講演会の様子

(2月2日開催「正岡子規の奈良」)

②史跡等探訪サークルでは、4/13(土)にウォーキング「竜田越えと亀ノ瀬-神奈備の里を訪ねて-」を計画しております。

申込先(①②): 小林俊夫 E-mail:

qqsh6hg9k@jasmine.ocn.ne.jp

保存継承グループ活動紹介

「大和は国のまほろば」

現在、奈良県には有形世界遺産3箇所・無形世界遺産1件があります。そのうち東大寺正倉院には、9000点を上回る宝物があり、これらは地上の木造の

建築物に1200年以上に亘り保存されてきた宝物で、世界の有形文化財の奇跡といっても過言ではありません。

また、東大寺「二月堂修二会(お水とり)」は1260年余連綿

と続けられ、「春日若宮おん祭り」は870年余り途切れることなく行われてきました。

どちらも起源・記録・規模において、世界遺産の「題目立」にも劣らない無形文化財と言

(保存継承グループ活動紹介続き)

えるのではないのでしょうか。このように、「大和は国のまほろば」を超えて「世界のまほろば」と言えると思います。

しかしながら、昨年、室町期より引継がれてきた「大柳生の太鼓踊り」が中止されるというニュースが伝えられました。この種の報道は、全国的に良く聞くニュースです。その理由の一つとして、農山村の過疎化が挙げられています。根源的な理由としては、今まで集落の構成員が共有していた価値観が失われつつあるのではと思います。即ち、集落の為・祖先の為・仲間の為・子供たちの為等、自分の為には一銭にもならない事を散財しながら行うことはアホら

しいことだと考える人達が多くなったと推測されます。つまり、儲けに成らないことはやらない時代になりつつあると言えるのでしょうか。

この課題に対して世の識者は、国や自治体に保護をもとめますが、今や日本は国も自治体も財政逼迫で、特に奈良県は赤字自治体が多く、全く期待できません。

これらの課題を解決できる唯一の方法は、奈良県民を中心とした第二の人生を歩み始めた中高年の人達、特に奈良県の地理・歴史・文化等に興味を持ち、ソムリエの資格を取得した人達による活動だと思います。大いに期待したいところです。

保存継承グループの活動は、奈良県下の有形・無形文化財の現状を把握するにあたり、まず、それらの関係者との交流ありきだと思います。

次に、これ等の人達と保存継承に対する課題の発見・整理・解決策を見出す過程で、関係機関や地域住民との交流を深め、課題を解決していく為の触媒の役割を果たして行こうではありませんか。これこそが我々に与えられた社会的使命ではないでしょうか。

奈良の自然や文化財が確実に未来へ引継がれていく事こそ我々の願いであります。

(担当理事 鈴木 英一)

広報グループ活動紹介

広報グループの主な仕事は、「会報紙の編集」、「ホームページの運営」、「ソムリエの会宛のメール管理」があります。今後の目標は、次のように考えています。

①現在の会報紙(今回で第5号となりました)は、不定期に、年3回程程度の発行としていますが、将来的には、季刊紙として定期的な発行を目指したいと思います。また、内容も、記録保存としての役割、ソムリエの会の方針等の情報伝達源としての役割に加えて、アンケートやレアスポットなどの企画もので更に充実させた

と思います。

②ホームページ(HP)は、ソムリエの会の広告媒体です。如何に閲覧回数を増やすことができるかが重要課題です。閲覧回数が増えれば、グループの活動への参加者も増え、活動が活発になれば、更新頻度も上がります。

それに伴い、その要求に応えることができる広報、うまく見せるHP管理者である広報が求められます。今後の課題です。

③その他に、各グループの活動で蓄積された貴重な財産ともいえるもの、例えば、観光マッ

プや資料、ノウハウなどの保存やその活用も重要な仕事と考えています。

これらの活動を、素人である各メンバーが知恵を出し合い、手作りで行っています。

“ホームページのリニューアルの要望に応えたい”、“もっと広報として活動範囲を広げたい”など、さらに進歩するために、少しでも広報にご関心のある方、われわれと一緒に活動しませんか。皆さんの参加を、お待ちしております。

(担当理事 豊田 敏雄)

啓発グループ活動紹介

「啓発グループ」(愛称:なら文化発信隊)はNPO法人化にあわせて新しくできたグループで、「楽しい企画をするグループ」と位置づけ、各種勉強会・ソムリエ受験支援・研究発表会の企画・運営を中心に活動し、奈良の文化発信の一翼を担える存在となるよう活動を行いたいと考えています。

1. 「各種勉強会」の企画・運営

①奈良の「うまいもの」勉強会

「奈良にうまいものなし」と言う人がいますが、近年「大和野菜」、「県産野菜・畜産物」、「奈良の地酒」などの評価が非常に高く「奈良にうまいものなし」は誤りであり、「奈良はうまいものばかり」が正しいということが定説になりつつあります。当グループ内に「奈良のうまいものを極める会」を立ち上げ、「大和野菜」、「県産野菜・畜産物」や料理等の勉強会や奈良県内の美味しいお店への訪問会を行います。

今後、これらの蓄積を踏まえ、「大和野菜」、「県産野菜・畜産物」等を活用した料理の調理実習、コンテスト等を実施し、奈良の美味

しい食材やこれらを活用した美味しい調理方法等の紹介を行います。

② 自主勉強会の企画・運営

従来友の会事務局で行っていた自主勉強会は、今後当グループで企画・運営することとします。内容は奈良全般にわたるものとし、当面の間は平日夜間の実施としますが、今後、土日の昼間の講座も手がけていきます。

2. 「奈良まほろばソムリエ受験支援」の企画・運営

①現地体験学習の企画・立案・実施

「2級合格者対象」で1級受験要件となっている「体験学習プログラム」を、「奈良まほろばソムリエの会」活動発信の場、「奈良通」を増やす絶好の場ととらえ、今後も、奈良商工会議所の依頼に基づき、当グループで新たな企画・立案をし、各グループ、各会員の組織横断的な協力を受け実施します。

②受験者支援セミナーの実施

今後の「奈良まほろばソムリエの会」の発展を考えるうえで、「奈

良まほろばソムリエ検定」の受験者に対する支援活動は非常に重要な事業であり、会全体の組織横断的な活動と位置づけ、当グループで企画・立案のうえ、各会員に対して講師募集・出席依頼を行い実施します。

3. 「研究発表会」の企画・運営

奈良に関する当会会員の研究成果発表の場として、会員から有志(有識者)を募り、「研究発表会」を行うこととし、発表会の企画・運営を行います。

今後、各種研究成果にかかる書籍の出版やHPへのアップ等も視野に入れ活動を行います。

啓発グループでは、奈良文化発信のための新しい取組みを積極的に行っていきます。

今までの枠を乗り越え、今まで以上に奈良の歴史・文化・観光について理解を深め、さらに深化させ発信することが必要だとお考えの方を広く募集しています。

啓発グループでは、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

(担当理事 大山 恵功)

私のベスト3・寺院編

昨年、皆さんから投票いただいた結果です。ご協力ありがとうございました。※あくまでも個人のご意見です。

順位	寺院	おすすめポイント、感想等
1位	唐招提寺	・山門をくぐれば、眼前に金堂とその天平の甍が飛び込んできます。仏像も素晴らしく、中秋の讚仏会は最高です。 ・金堂の美しい甍、鑑真御廟の苔のお庭の美しさ。
2位	東大寺	・南大門・大仏殿・二月堂・三月堂・戒壇院・・・見どころもいっぱい、色々な楽しみ方ができます。 ・子供の頃、母親に度々お参りに連れられてきた二月堂裏参道の石段。
3位	室生寺	・可憐な五重塔が緑の山中に佇みます。 ・五重塔と奥の院までの長い石段。

NPO 法人がめざすもの

2月6日（水）、特定非営利活動法人（NPO法人）奈良まほろばソムリエの会の登記が完了し、この日から正式に法人として発足しました。発足に先立っては、県に「設立趣旨書」などの書類を提出し、認証を受けました。設立趣旨書の内容については、ご覧になる機会も少ないと思いますので、ここで要点部分を引用して、紹介させていただきます（引用は太字部分。下線部は説明都合上、今回付した）。

1. 設立の趣旨

奈良は世界遺産をはじめ、数多くの社寺や史跡などの歴史的遺産、さらには伝統・民俗文化の数々を有するなど、まさしく日本の歴史・文化遺産の宝庫でもあります。これらの歴史・文化遺産を保存・活用することは、豊かな地域社会を創造するとともに、文化・観光振興の基礎となるものであると考えます。

しかしながら今日、歴史・文化遺産の保存・継承は十分とはいえず、また歴史・文化に恵まれた奈良を訪問される方々に対するホスピタリティの向上が急務となっています。

奈良県は歴史・文化遺産に恵まれていますが、その保存・継承や、観光資源としての活用が不十分だといわれ、「大仏商法」と揶揄されることもあります。また観光客に対するホスピタリティ（もてなし）の向上も課題です。県下各地の名所旧跡をつないで着地型ツアーに組み上げるプランナー、奥深い奈良の歴史や文化を分かりやすく解説する語り手や、県下全域をカバーする案内役が求められています。

本会は平成19年（2007）に始まった奈良まほろばソムリエ検定において「ソムリエ」と認定された人々をはじめ、奈良の歴史・文化・自然を愛する人々の集まりです。本会ではこれら奈良を愛する者の熱意と知識・経験を生かし、奈良の歴史・文化・観光に関連する調査・研究・啓発を行うとともに社寺や史跡などの保存・美化活動を行い、さらには地域の伝統行事の継承を支援します。

また、奈良を訪れる人々に対し史跡や社寺などを案内するとともに観光情報などを提供し、地域においては文化歴史講座や講演会を開催し、文化・観光の振興を図ります。

NPO法によれば、NPO法人とは「ボランティア活動をはじめとする市民が行う自由な社会貢献活動」により「不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの」とあります。これまで、交流と情報交換を目的としてきた「友の会」から一歩進め、上記（下線部）の公益活動に取り組みます。

2. これまでの経緯

設立趣旨書に記された経緯に補足を加え、これまでの活動を振り返っておきます。

- 2011年2月 奈良商工会議所の主催により、初の「ソムリエ合格者の集い」が開催される
- 2011年4月 上記集いでの提案を受け、任意団体「奈良まほろばソムリエ友の会」が発足
- 2012年7月 友の会定期総会において、任意団体からNPO法人への移行を決議
- 2012年11月 「NPO法人奈良まほろばソムリエの会」設立総会開催。県に認証を申請
- 2013年2月 県から認証を受け、NPO法人として登記完了

NPO法人奈良まほろばソムリエの会は、「奈良の観光・文化の振興」をめざす法人として新たなスタートを切りました。

今後とも、メンバーの皆さまのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

（専務理事 鉄田 憲男）



2012年7月定期総会

最近のNPO活動の状況

対外的な活動を積極化

当会はNPO化を機に、活動を積極化しています。最近の活動事例の一部を紹介します。

「NPO発足」記者会見

2月22日（金）、奈良県政・経済記者クラブ（奈良県庁内）において、NPO発足についての記者会見を行いました。

当会からは小北理事長、亀田理事、安井理事が出席。全国紙（4紙）および地元新聞・地元テレビの記者にお集まりいただき、たくさんのご質問をいただきました。

NPO化に伴い、当会に対する注目度は高まっています。これらに十分お応えできるよう、より一層の自己研鑽に励みましょう。



ならSB大賞を受賞

2月3日（日）、「第2回なら・ソーシャルビジネスコンテスト」（主催：特定非営利活動法人奈良NPOセンターほか）の最終選考会が開催されました。

26団体の中から最終選考（3次審査）に残った6団体によるプレゼンテーションが行われ、鉄田専務理事が提案した「記紀がテーマの1泊ツアーを連続開催し、宿泊客を県内に誘致する」が、大賞

とオーディエンス賞（会場参加者による投票）をダブル受賞。

賞金の20万円は、NPOの事業資金として活用する予定です。



奈良交通とのタイアップツアー

3月までは『古事記』をテーマとしたバスツアーを6コース（各2回実施）し、ご好評をいただけてまいりました。



4月からは新シリーズとして『万葉集』をテーマとしたツアーが始まります。

犬養孝著『万葉の旅（上）大和』を携え、犬養節で万葉歌を朗唱しながらゆかりの地を訪ねるバスツアーです。今後2年間で12コース（各2回実施）を計画しています。

そのため1～3月には富田敏子さん（全国万葉協会会長）を講師に招き、『万葉集』をテーマとした勉強会を4回開催いたしました。



啓発グループが勉強会の担当に

友の会の自主勉強会は事務局が所管していましたが、NPO移行を機に、新たに設けられた「啓発グループ」（大山理事）が担当することになりました。

4月からのテーマは「奈良の食」で、「奈良のうまいもの」の試食会も予定しています。

講演会への講師派遣

NPO化を機に、講師派遣の依頼が相次いでいます。

2月には奈良ロータリークラブにおいて、会員の長岡光彦さんと鉄田専務理事が卓話、3月には近鉄「楽・元気」プラザ（学園前）で、雑賀耕三郎さんと鈴木（浩）理事が講話をされました。

講演の依頼が数多く寄せられるため、当会では講師を募集しています。演題（例）や講話の形式（スライドを使うか、印刷資料を用意できるかなど）をお書き添えの上、会のアドレス宛にご一報ください。

このように、当会では新たな企画が目白押しです。

今後とも、会員の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

（専務理事 鉄田 憲男）

私のおすすめレアスポット

奈良の札の辻

江戸時代、奈良奉行所が現在の奈良女子大学の敷地に置かれていました。奉行の御触れは「高札」という掲示板に書いて示されました。奈良奉行の高札は三条通と餅飯殿（もちいどの）通りが交差するところに掲げられました。格式のある高札であったので、「橋本町御高札場」と呼ばれていました。いわゆる「奈良の札の辻」です。

明治20年（1887）に奈良県の再設置が決まり、その翌年に

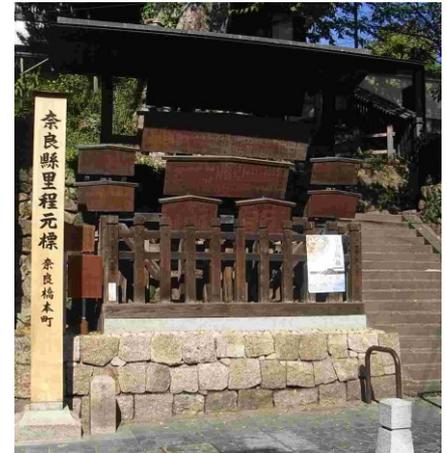
奈良県の里程元標がそのあとあたりに建てられました。標柱の正面には「奈良縣里程元標 奈良橋本町」と書かれ、側面に大阪府や三重県との境にあった村の標柱までの距離などが表示されています。

その後、奈良市の道路元標も同じ場所に定められました。

奈良奉行の御高札場も奈良県の里程元標も奈良市の道路元標（写真左下の低い石碑）も、近年、地元の人々の歴史への理解により、もとの位置から東へ

50mのところへ復元されています。

（松森 重博）



復元された御高札場と里程元標

<編集後記>

会報紙第5号はいかがでしたでしょうか。奈良まほろばソムリエ友の会は、NPO法人「奈良まほろばソムリエの会」として新たなスタートを切りました。今回の会報紙は、NPO法人発足記念の拡大版です。タイトルの色なども変えて、雰囲気をも新しくしてみました。ホームページもリニューアルしていますので、ぜひご覧ください。

編集に当たった広報グループメンバーは以下のとおりです。（あいうえお順）

加藤・窪田・小林（誠）・雑賀・沢田・豊田（敏）・辰馬・鉄田・永井・中村・橋口・廣岡・二上・古川・松森



特定非営利活動法人 奈良まほろばソムリエの会

事務局所在地：〒630-8333 奈良市中新屋町23番地 中江ビル302号室

あすなる行政書士事務所内

ホームページ：<http://stomo.jp/> ← リニューアルしました

メールアドレス：info@stomo.jp

つれづれ日記（ブログ）：<http://nara-stomo.seesaa.net/>



HPのQRコード

🐾 観光関連の方へ

奈良の観光案内には
奈良の今を伝える、観光サイト



<http://www.ima-nara.jp/>
をご活用ください！

奈良まほろばソムリエの会
会員様も「豆知識」コラム執筆中！

Facebookをお使いの方へ

奈良のイベント情報は
「奈良へ行こう! Let's Visit Nara」
<https://www.facebook.com/visit.nara>
をご覧ください。



ぜひ「いいね!」を
押ししてください！

すでに7500人以上のFANがいる
人気Facebookページです！

🏢 企業の方へ

奈良を訪問中&
奈良が好きなお人に向けて、
ダイレクトに広告しませんか。

募集中

お試し総合パック(1ヶ月)
通常 ~~60,000円~~ → 20,000円

- ・「今奈良.jp」全ページでの紹介
※バナー制作費用込です
- ・Facebookページでの紹介
※最低3000人に必ずお届けします

広告掲載の詳細お問い合わせ先は



株式会社ワイズスタッフ
<http://www.ystaff.co.jp/>

〒630-0244

奈良県生駒市東松ヶ丘2-1-202 (担当:藤本)
TEL 0743-74-2012 FAX 0743-74-2013

株式会社ワイズスタッフは奈良県委託事業
「奈良県就労困難者在宅就業支援事業」において
奈良まほろばソムリエの会と連携しています。